

講師略歴

○ 中井 検裕 氏（東京工業大学環境・社会理工学院長・教授）

1986年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程満期退学。ロンドン大学、東京大学等を経て1994年東京工業大学助教授、2002年教授、2018年より学院長。専門は都市計画。国土審議会特別委員など。2014年から2016年まで公益社団法人日本都市計画学会会長。

○ 橋本 正裕 氏（茨城県境町長）

1998年芝浦工業大学工学部卒業。2003年境町役場退職。同年、境町議会議員に当選。2006年明治大学大学院ガバナンス研究科修了。2011年境町議会議長。2016年第16代境町長に当選、2018年第17代境町長に再選。

○ 土屋 愛自 氏（埼玉県さいたま市都市局理事兼都市計画部長）

1987年さいたま市（旧大宮市）に入庁。都市計画課長、都市計画部長等を経て現職。博士（工学）、さいたま市の持続可能な都市づくり・まちづくりを推進するとともに、法政大学デザイン工学部の兼任講師として都市・地域政策の講義を行っている。

○ 東京都国分寺市高木町自治会

1967年発足。1983年、当時は珍しい防災部を設立、災害に強いまちづくりに向け「地区防災計画」を作成。1986年、宮城県沖地震のブロック塀被害を教訓に「へいづくり憲章」「まちづくり宣言」を制定。1996年、功績が認められ防災まちづくり総務大臣賞及び防災功労者内閣総理大臣賞を受賞。現在約830世帯が加入し安全で住み良いまちづくりを目指し活動中。